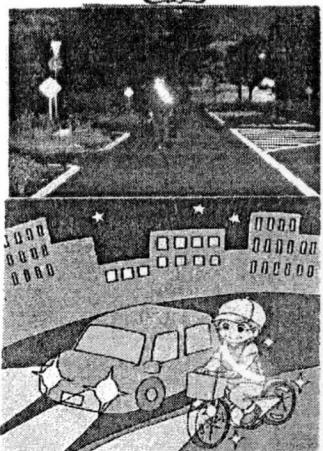


薄暮時から夜間の交通事故防止

● 歩行者のみなさんへ

明るい色の服装と反射材の着用と横断歩道の活用をしましょう

- 夕暮れが早くなり、明暗のコントラストが弱まり、人や物が見えにくい危険な時間帯ですので、夕暮れや夜間の外出はできるだけ控えましょう。
- 外出する場合は、明るい色の服装で夜光反射材等を活用し、自ら交通事故防止に努めましょう。



● 車を運転するみなさんへ

早めのライト点灯とライトのこまめな上下切り替え

- 夕暮れ時は特に危険な時間帯です、車を運転する時は、早めにライトを点灯して、車の存在を知らせましょう。
- 夜間の運転では、歩行者や対向車がいない場合は、ライトを上向きにするなど、こまめにライトの上下切替えを行い、歩行者を早めに発見しましょう。

● 自転車を運転するみなさんへ

ライトの点灯と反射材・自発光材の取付け

- 自転車を運転する時、事故を防ぐには、ライト（前照灯、リアライト）や反射材等により自分の存在をアピールしましょう。
- 交差点や道路を横断する時は、一時停止をして安全確認をして、道路では左側通行が原則です。
- 長野県自転車条例では、ヘルメット等の着用や、自転車保険に加入する事になりました。



★『児童虐待から子どもを守ろう★

- 児童虐待とは、身体的虐待、性的虐待、心理的虐待、怠慢又は拒否（ネグレクト）の総称で、保護者がその監督する児童（18歳未満の者）に対しする行為を言います。
- 最近、児童虐待が増加して、幼い子どもが怪我をさせられたり、死亡するケースもあります。
- 児童虐待は、早期発見・通報が必要です。児童虐待かもしれないと感じたら、最寄りの児童相談所、福祉事務所、市町村役場等へ迷わず通報してください。
- 緊急の場合は警察署、交番、駐在所に通報してください。

※ 暴力団に関する情報提供などのお願い※

※ 暴力団は、資金獲得のため、暴行・恐喝・特殊詐欺・密売飲食店からのみかじめ料・用心棒料など、合法非合法を問わず資金獲得活動を行います。

暴力団や反社会的関係者から、犯罪被害や暴力的要要求行為による被害は何でも構いません、勇気を出して早期に警察に相談届出をしましょう。

※ 暴走ダイヤル(県警察本部組織犯罪対策課) 026-235-1224

※ 長野県暴力追放県民センター 026-235-2140

※ 匿名通報ダイヤル～有力情報には最高(10万円支給)
0120-924-839



！特殊詐欺の電話や訴訟ハガキメールに注意！

大豆島交番管内では、「警察官や市役所職員をかたる電話が架かって来た」「民事訴訟最終通告のお知らせのハガキが届いた」と言う相談があります。

これらは全て詐欺ですので誰かに相談するか警察に相談してください。